

間伐材利用植生基材マット

グリーンフォーマット[®] T30



適用 土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊 玉石※	軟岩Ⅰ		軟岩Ⅱ
					A	B	
T30	●	●	●	●	●		

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のものです。

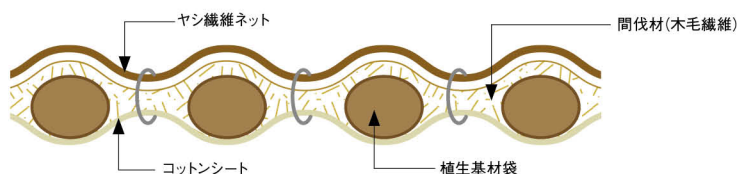


確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を10cmピッチで装着した厚みのあるマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定し、植生基材吹付と同等の緑化効果があります。

環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・間伐材・ジュート繊維を主構成素材とした分解型の製品です。間伐材マーク認定製品です。



標準規格

製 品 名	製 品 規 格			ネ ッ ト		1袋入数
	幅	長さ	植生基材袋間隔	素 材	色	
グリーンフォーマット T30	1m	5m	10cm	ヤシ繊維・コットンシート	ブラウン	5m ²

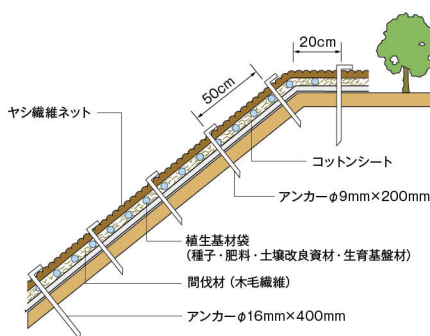
※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

施工手順

- ① のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- ② のり肩部を20cm程度巻き込み、マットのジュート面をのり面（ヤシ繊維ネット面は上側）へ密着するように展開する。
- ③ 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- ④ 所定本数のアンカーを規定の間隔・箇所に取り込み密着させる。

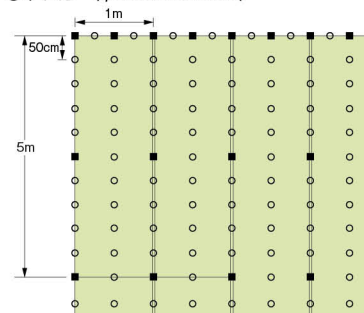
注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。
2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

標準断面図



標準打設図

- アンカー（φ16mm×400mm）
- アンカー（φ9mm×200mm）



100m ² 当たりの 本数 (10×10m)	T30	アンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。
■ φ16×400mm	65本	
○ φ9×200mm	396本	

凍上や小落石等への対応が必要な場合は、ひし型金網併用をご検討ください。

間伐材利用植生基材マット

グリーンフォーマット[®] T50



適用 土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊 玉石※	軟岩Ⅰ		軟岩Ⅱ
					A	B	
T50	●	●	●	●	●	●	

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のものです。

**軟岩のり面でも
緑化が可能な
間伐材利用
植生基材マットです！**



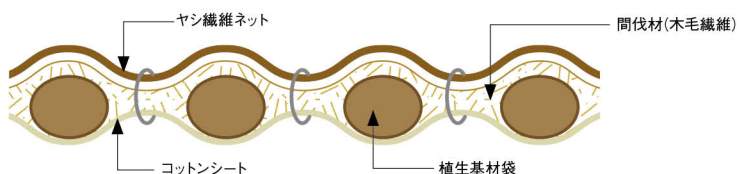
木毛繊維

確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を10cmピッチで装着した厚みのあるマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定した緑化が可能です。

環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・間伐材・ジュート繊維を主構成素材とした分解型の製品です。間伐材マーク認定製品です。



標準規格

製品名	製品規格			ネット		1袋入数
	幅	長さ	植生基材袋間隔	素材	色	
グリーンフォーマット T50	1m	3m	10cm	ヤシ繊維・コットンシート	ブラウン	3m ²

※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

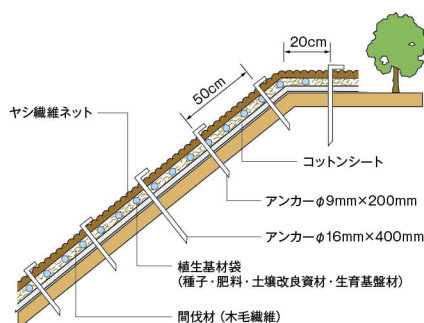
施工手順

- ① のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- ② のり肩部を20cm程度巻き込み、マットのジュート面をのり面（ヤシ繊維ネット面は上側）へ密着するように展開する。
- ③ 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- ④ 所定本数のアンカーを規定の間隔・箇所に取り込み密着させる。

注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。

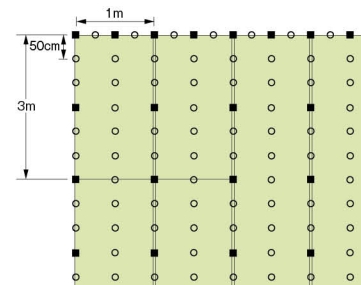
2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

標準断面図



標準打設図

- アンカー (φ16mm×400mm)
- アンカー (φ9mm×200mm)



100m ² 当たりの 本数 (10×10m)	T50	アンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。
■ φ16×400mm	87本	
○ φ9×200mm	374本	

凍上や小落石等への対応が必要な場合は、ひし型金網併用をご検討ください。